

史学会『会報』112号の訂正について

2012年5月25日発行の史学会『会報』第112号におきまして、文章の一部が抜けてしまっている箇所や表現等について誤りがありましたので、訂正させていただきます。

◇訂正箇所

- ・1ページ下段（一、史学会大会について—説明の部分）

【誤】今年度の自由論題報告は、大橋毅顕氏、島田哲弥氏、小川千代子氏（共同報告）が行います。また、前年度に引き続き院生ワーキング・グループ報告を行うこととなりました。

【正】今年度の自由論題報告は、大橋毅顕氏、島田哲弥氏が行います。また、前年度に引き続き院生ワーキング・グループ報告を行うこととなり、関連講演として小川千代子氏をご講演くださります。

【誤】大会の詳細なプログラム等は本誌18頁の会告をご覧ください。

【正】大会の詳細なプログラム等は本誌17頁の会告をご覧ください。

- ・2ページ下段（大橋毅顕氏経歴一部分）

【誤】二〇〇八年本学大学院修士課程修了。

【正】二〇〇七年度本学大学院修士課程修了。

- ・2ページ下段の最終行から3ページ上段の一行目にかけて

（島田哲弥氏報告要旨「中世の武士をどう教えるか 高校「日本史B」の取り組みから（仮題）」一の部分）

【誤】ところで、佐れる授業 ②生徒の考えを揺さぶる授業 ③多角的に考えさせる授業の三点をあげる。この三点の中で、（以下略）

【正】ところで、佐伯真人氏は知識注入型の授業改善点として、①生徒に疑問が生まれる授業 ②生徒の考えを揺さぶる授業 ③多角的に考えさせる授業の三点をあげる。この三点の中で、（以下略）

- ・3ページ下段（島田哲弥氏経歴一部分）

【誤】二〇〇五年本学大学院修士課程終了。

【正】二〇〇五年度本学大学院修士課程修了。

- ・12ページ下段の最終行から13ページ上段の1行目にかけて（七、自主ゼミ紹介・活動報告一部分）

- 【誤】A 類社会科三年 小泉敬人(重複)
- ・ 14 ページ上段 (七、自主ゼミ紹介・活動報告一部分)
 - 【誤】A 類社会選修三年 小新祐介
 - 【正】A 類社会科三年 小新祐介
 - ・ 16 ページ下段 (八、公募一部分)
 - 【誤】申し込み 投稿希望者は一月末日までに論文要旨をお送り下さい。
締め切り 論文本文二〇一一年一二月末日。
 - 【正】申し込み 投稿希望者は二〇一二年一月末日までに論文要旨をお送り下さい。
締め切り 論文本文二〇一二年一二月末日。
 - ・ 16 ページ下段の最終行から 17 ページ上段の 1 行目にかけて (八、公募一部分)
 - 【誤】審査結果は後日文書などでお知らせ致します。催されます。
 - 【正】審査結果は後日文書などでお知らせ致します。

2、二〇十三年度史学会大会自由論題報告募集について
二〇十三年六月(予定)に史学会大会・総会が開催されます。
 - ・ 17 ページ下段 (会告 東京学芸大学史学会大会・総会一部分)
 - 【誤】〈懇親会〉一七時三〇分～ 於 第二武蔵野ホール一階食堂
 - 【正】〈懇親会〉一七時三〇分～ 於 第二むさしのホール二階食堂(コパン)
 - ・ 18 ページ下段
 - 【誤】二〇一二年五月三五日発行
 - 【正】二〇一二年五月二十五日発行

以上、訂正箇所が大変多く会員のみなさまや報告者の方々にご迷惑おかけしたことをお詫び申し上げます。なお、これらの訂正は、次回 10 月発行予定の『会報』第 113 号にも同封させていただきます。これからも、史学会『会報』の内容の充実に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。